

発行のご案内

2007 年版「日本河川水質年鑑」

2007 年版より収納に便利な CD-ROM 版で発刊

CD-ROM 版 販売価格（消費税込み）：95,000 円

発行 公益社団法人日本河川協会

「日本河川水質年鑑」は、河川の水質保全を図るための基礎資料として河川技術者の利用に供するとともに、一般の方々にも河川水質の実状を広く理解していただくことを目的に、1972 年に創刊され、継続されてきました。

今回の 2007 年版の年鑑は、次のような方針に基づいて CD-ROM 版として発刊しました。

- ① 全国の河川水質データを分析・加工して、水質の経年変化、環境基準の満足状況、河川の縦断方向の変化などをわかりやすい図表に整理して、最新の水質状況が一目で理解できるようにした。全国の 1 級河川（直轄区間）における水質調査地点 1,102 箇所の観測データを全て収録しました。
- ② 水質年鑑の構成は 3 章に分け、第 1 章には全国の水質概況、第 2 章には各地方整備局別の水質現況を記載し、第 3 章には第 1 章および第 2 章に記載されている内容の数値データを収録しました。
- ③ CD-ROM には、第 1 章・第 2 章および第 3 章の PDF データと、第 3 章の数値をエクセルデータとして収録しました。



最近、川に学ぶことが自然環境を守り、また人の心を和ませるために大切であると強く認識されるようになり、小中学校の総合学習や高等学校の環境学習などに川がテーマに取り上げられるようになってきました。そのためには何よりも川の水がきれいであればなりません。

この年鑑が、水質に関係する行政や大学関係者はもとより広く一般の方々に利用され、わが国の総合的な水質保全のために大いに寄与することが期待されます。

購入申込書

次のとおり購入を申し込みます。

平成 年 月 日

「2007 日本河川水質年鑑」CD-ROM 版 _____ 枚 定価 95,000 円（消費税込み）

所在地 〒 _____

送料：無料

組織名又は会社名 _____

所属担当部・課名 _____

電話 _____

担当者氏名 _____

印

◆上記にご記入のうえ、FAX でお申し込みください◆

[申込先]

公益社団法人 日本河川協会

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-6-5 麹町 E.C.K ビル 3F

TEL 03(3238)9771

FAX 03(3288)2426

2007 日本河川水質年鑑の構成

目 次

第1章 全国河川の水質概況

第1節 河川水質の概要

- | | | |
|--------------------------|---------------------------|-------------------------------------|
| 1. 水質改善の取り組みと成果 | 4. 水質事故等の状況 | (1) 新しい水質指標（河川）（案）による調査について |
| 2. 水質の新たな取り組み | 5. 平成19年河川ランキング | (2) BOD平均水質による河川ランキングとの比較 |
| 3. 平成19年水質調査結果の概要 | (1) 平均水質によるランキング | (3) 新しい水質指標による全国の調査地点の総合評価マップ |
| (1) 生活環境の保全に関する環境基準の満足状況 | (2) 過去10年間の水質改善状況によるランキング | (4) 新しい水質指標（河川）（案）による全国の調査地点のAランク評価 |
| (2) 調査地点の水質状況 | (3) 環境基準の満足状況 | |
| (3) 人と川のふれあいからみた水質状況 | 6. 平成19年新しい水質指標による調査結果の概要 | |
| (4) ダイオキシシン類からみた水質状況 | | |

第2節 河川の水質現況

- | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 生活環境の保全に関する環境基準の項目からみた水質の現況 | 1) 生活環境項目 | 質の確保」からみた水質の現況 |
| (1) 水質調査地点 | 2) 要監視項目 | 1) 指標項目 |
| (2) 河川の流量 | 2. 新しい水質指標からみた水質の現況 | 2) 年間の地点平均値の分布状況 |
| (3) 生活環境の保全に関する環境基準の項目からみた水質の現況 | (1) 新しい水質指標とは | 3. 水生生物による簡易水質調査結果（水生生物調査） |
| 1) 評価項目 | (2) 平成19年調査の概要 | (1) 調査の概要 |
| 2) 環境基準の満足状況 | 1) 実施水系・地点数 | (2) 調査結果 |
| 3) 調査地点の類型指定状況と水質状況 | 2) 住民参加人数 | 4. 身近な水環境の全国一斉調査の結果について |
| 4) 調査地点のランク別水質状況 | (3) 「人と河川の豊かなふれあいの確保」からみた水質の現況 | (1) 調査の概要 |
| 5) 河川及び湖沼の代表地点の水質状況の経年変化 | 1) 評価項目と評価レベル | (2) 調査のまとめ |
| (4) 人の健康の保護に関する環境基準の項目からみた水質の現況 | 2) 年間の地点評価ランクの分布状況 | 5. 微量化学物質（ダイオキシシン類、内分泌かく乱物質）からみた水質の現況 |
| (5) 要監視項目からみた水質の現況 | 3) 年間の評価項目評価ランク | (1) 調査概要 |
| (6) 農業項目からみた水質の現況 | (4) 「豊かな生態系の確保」からみた水質の現況 | 1) 対象物質 |
| (7) 水道関連項目（トリハロメタン生成能）からみた水質の現況 | 1) 評価項目と評価レベル | 2) 調査地点及び調査頻度 |
| (8) 「人と川のふれあい」からみた水質の現況 | 2) 年間の地点評価ランクの分布状況 | (2) 調査の結果 |
| 1) 糞便性大腸菌群数 | 3) 年間の評価項目評価ランク | (3) これまでの経年変化と今後の対応 |
| 2) 透視度 | (5) 「利用しやすい水質の確保」からみた水質の現況 | 6. 水質事故等の状況 |
| (9) 水生生物の保全に係る水質の現況 | 1) 評価項目と評価レベル | (1) 水質事故の発生状況 |
| | 2) 年間の地点評価ランクの分布状況 | (2) コイヘルペスの状況 |
| | 3) 年間の評価項目評価ランク | |
| | (6) 「下流域や滞留水域に影響の少ない水 | |

第3節 河川の水環境改善のための事業及び施策

- | | | |
|--------------------------|----------------|--------------------|
| 1. 水質浄化対策等 | 4. 湖沼の水質保全 | 7. 水環境に関するその他の取り組み |
| 2. 流況改善対策等 | 5. 水質監視等 | |
| 3. 清流ルネッサンス21・清流ルネッサンスII | 6. 水質汚濁防止連絡協議会 | |

第2章 地方別の水質現況

第1節 北海道地方の水質現況

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 河川の流量 | 3.2 河川別の水質状況 |
| 2. 水質調査地点 | 3.3 河川別の水質ランキング |
| 3. 水質調査結果 | 3.4 環境基準の満足状況 |
| 3.1 調査地点の水質状況 | 4. 水質事故の発生状況 |

《以下細目は同じ》

- | | |
|---------------|---------------|
| 第2節 東北地方の水質現況 | 第6節 近畿地方の水質現況 |
| 第3節 関東地方の水質現況 | 第7節 中国地方の水質現況 |
| 第4節 北陸地方の水質現況 | 第8節 四国地方の水質現況 |
| 第5節 中部地方の水質現況 | 第9節 九州地方の水質現況 |

第3章 資料編

平成19年一級河川の水質現況資料

- | | | |
|-------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 1. 水質観測地点一覧 | 6. 人の健康の保護に関する環境基準の項目の水質状況 | 11. 水生生物の保全に係る環境基準（全重鉛）の水質状況 |
| 2. 河川の流況 | 7. 要監視項目の水質状況（人の健康の保護に関する要監視項目） | 12. 要監視項目の水質状況（水生生物の保全に係る要監視項目） |
| 3. 生活環境の保全に関する環境基準の項目等の水質状況 | 8. 農業項目の水質状況 | 13. 水質事故状況 |
| 4. 生活環境の保全に関する環境基準の項目等の水質経年変化 | 9. 水道関連項目（トリハロメタン生成能）の水質状況 | 14. 河川ランキング |
| 5. 水域別環境基準（BODまたはCOD）の達成状況 | 10. 「人と川のふれあい」項目の水質状況 | |